

令和 2 年度 地域密着型金融の推進にかかる取組方針

道内、及び当金庫地域を取り巻く経済環境は、政府の「アベノミクス」政策による積極的な公共投資や外需の下支え等を要因として、大企業を中心とした企業収益が堅調に推移し、雇用・所得環境の改善も進み緩やかな回復の兆しを見せておりました。

しかし、本年初に発生した新型コロナウイルスにより状況は一変。感染被害は瞬く間に拡大し、経済・金融環境は全世界レベルで危機的状況に陥る事態となりました。これは日本国内においては 2008 年のリーマンショック時を大きく上回る規模の「戦後最大の」危機であり、経済・金融のみならず国家・社会全体の秩序の維持、人々の健康・生命の維持・安全確保が急務となる過去に例のない試練と言わざるを得ません。

北海道も例外ではなく、道や政府の緊急事態宣言に基づき人々の外出自粛や企業活動における休業の要請が出されるなど、社会全体が出口の見えない閉そく感の中での生活を余儀なくされることとなりました。

そうした中、当金庫では地域住民の皆様の生命・生活の安全と健康維持、地域金融・地元経済の下支えと回復に向けた最大限の協力・支援を行うことを使命とし、従来にも増した即効性のある柔軟な対応によってお客様への円滑な資金供給に努めてまいります。そして平成 30 年度に策定した新 3 か年計画『きたしん「共創力」発揮 3 か年計画』の最終年度となる今期をその総仕上げの年として、お客様の課題解決に向けた様々な施策をスピード感を持って展開し、現在の苦境からの脱却、今後の地域住民の皆様のご生活環境の改善と向上、地域経済の回復、成長・発展に貢献していく所存です。

1. 基本的な考え方

こうした厳しい経営環境下、地域経済の回復、成長・発展のため地域やお客様が抱える課題に真摯に向き合い、その解決に資する価値ある提案ときめ細やかな支援により金庫の存在意義を高め、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

2. 基本方針

「支援力・営業力の深化×進化」「経営力・内部態勢の深化×進化」「人材力・組織力の深化×進化」「業界総合力の深化×進化」を4つの重点戦略として『地域密着型金融への取組み』を進めてまいります。

(1) 支援力・営業力の深化×進化

好循環を生み出す持続可能な地域社会の実現に向けて『独自性・特性や強み』を活かした取組みを深化×進化させ、価値ある課題解決の提案と円滑な資金供給を通じ必要不可欠な金融機関として、より一層存在感を高めていきます。

(2) 経営力・内部態勢の深化×進化

地元第一・お客様第一の経営を実践するための強固な構築に向けて、収益性、生産性、効率性、健全性等の向上に資する仕組みを深化×進化させ、安心できる金融機関として、より一層信頼度を高めていきます。

(3) 人材力・組織力の深化×進化

全ての人材が輝くための組織づくりに向けて、地域やお客様の課題解決を担う人材育成や働き方改革等に向けた取組みを深化×進化させ、相談しやすい金融機関として、より一層好感度を高めていきます。

(4) 業界総合力の深化×進化

地域の枠を超えた新たな価値の創造に向けて、業界総合力の発揮に資する取組みを深化×進化させ、地域との共生を目指す金融機関として、より一層地域との一体感を高めていきます。

3. 地域密着型金融の具体的取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ① 創業・新事業支援
- ② 成長支援
- ③ 経営改善支援・事業再生
- ④ 事業承継

(2)事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み
- ② 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

(3)地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供

以上